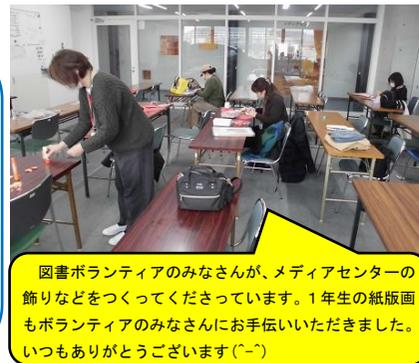


王北通信

令和8年2月16日 第38号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>

6年生による平和集会

6年生が被爆地である広島を訪れ、戦争や平和について調べ考えてきたことを1～5年生へ伝える平和集会を行いました。広島へ行く際に平和を祈る折り鶴を持っていくことを全校に伝え、みんなで作ろうと呼びかけた6年生たち。その折り鶴を、原爆の子の像の前で平和を大切に誓いの言葉とともに捧げた思いや、誰かに守ってもらおう平和ではなく、自分たちが守る平和のために何を大切にしていこうかというメッセージを後輩たちに伝えました。一人一人の大きな声や、後輩たちを体育館から送り出すときの「HEIWAの鐘」の合唱など、気持ちのこもった素敵な集会でした。来年は5年生がその思いを引き継いでいきます。前期課程でこれまでからずっと大切にしてきた学習と平和への思い。これからも北義務の大切な取組として、ずっとつないでいきます。



1年生が紙版画を仕上げました(^-^)

1年生の紙版画。色のついた版紙を切って台紙に貼りつけ、元気に走ったりなわとびをしたりしている姿を表現しました。版画の一番の醍醐味は刷り上げ。どんな作品が刷り上がるかわくわく。ボランティアのみなさんのおかげで、ずれたり薄くなったりすることなくきれいに作品が刷り上がりました(^-^) みなさん、ありがとうございました。作品は授業参観の折に見ていただけたことでしょう。

避難訓練ではしご車による避難を！

地震後に火災が起こったという想定で避難訓練を実施しました。3年生が、逃げ遅れた人をはしご車で救出するところを見学したり、他の消防車の仕組みを教えていただいたりしました。3、4階の学年の人たちはシューターで避難する訓練も行っています。消防署のみなさんが重い装具を付けて避難誘導し、器具の説明を丁寧にしてくださいました。いつも本当にありがとうございます。

認知症キッズサポーター講座 (5年生)

5年生に町の介護福祉課による認知症キッズサポーター講座が行われました。高齢になったときの体の変化や困難などを実演していただき、困っている高齢者に対してどのように接すればよいかを考えました。普段から相手の思いや考えを想像し、自分がどう接することが相手にとってよいかをいつも考えることが大切なのですね。

8年生への職業人講話

8年生が様々な職業の方から話を聞く「キャリア探究プログラム」。聞くを「聴く」と「訊く」に使い分け、仕事の魅力や厳しさ、辛さややりがいなどをそれぞれに探究しました。美容師、着付け師、表装師、僧侶、音楽制作者、理学療法士、アスリートマネジメント担当者の皆さんをゲストティーチャーに迎え、グループごとに学習を進めました。それぞれの仕事はどのように社会と関わっているかについても、しっかりと考えてほしいとおもっています。将来、社会に出る日のために。

